

令和8年（2026年）6月8日



セブン・イレブンとの連携による小学生のアイデアを取り入れた食育活動を実施します

熊本市では、地元食材への関心を高め、地産地消の推進を図るため、「セブン・イレブン・ジャパン（以下、セブン・イレブン）」と連携した食育活動を今年度も実施します。

本取組は、昨年度、熊本市において全国初の事例として実施されたもので、今年度は全国各地の小学校と連携した「食育プロジェクト」として広がっています。（詳細：<https://www.sej.co.jp/var/rev0/0012/0520/12652615732.pdf>）

その一環として、本市においても昨年度に引き続き、小学生のアイデアを取り入れたセブン・イレブンの商品販売を目指し、計3回の食育授業を実施します。3回の授業終了後には、児童のアイデアを反映した商品が発売される予定です。

第1回目の授業では、セブン・イレブンによる地産地消に関する講話のほか、商品アイデアに関するグループワークを行います。

1. 日時

令和8年（2026年）6月12日（金）

9：35～11：20（2限目～3限目）

2. 場所

熊本市立若葉小学校 外国語室（熊本市東区若葉4丁目23番1号）

3. 主催

熊本市

4. 内容

（1）セブン・イレブンによる地産地消に関する講話

（2）商品アイデアに関するグループワーク等

5. 対象者

4年生児童（2クラス 計63人）

6. 取材にあたっての留意点

- (1) 当日取材をご希望される方は、前日までにご連絡をお願いいたします。
- (2) 学校に取材者用の駐車場はありませんので、近隣のコインパーキング等をご利用ください。
- (3) 撮影許諾を得ていない児童もおりますので、撮影の際は十分ご配慮いただきますようお願いいたします。
- (4) セブン・イレブンが講話で使用する資料については、撮影不可となりますのでご留意ください。

7. 今後の予定

2回目 9月下旬～10月上旬 セブン・イレブンから商品の進捗状況の報告。

3回目 11月上旬～中旬 完成した商品発表、商品の試食及び販売体験。

※2回目、3回目はあくまで予定です。内容が変更になる場合がございます。

【問い合わせ先】

農水局 農政部 農業政策課

農水ブランド戦略室

電話：096-328-2410

室長：農水ブランド戦略室

廣島 千鶴（ひろしま ちづる）